



# ゆづりは

堺市立図書館だより

第17巻 第1号 (通巻62号)

発行日 令和4年6月10日

編集・発行 堺市立中央図書館

〒590-0801 堺市堺区大仙中町18-1

電話 072 (244) 3811

FAX 072 (244) 3321

https://www.d-library.jp/SKI01/g0102/

libcontents/search/?gid=1025



## 「堺市立図書館 電子図書館」をご存じですか

電子図書館では、インターネットから電子書籍を24時間いつでも借りて読むことができます。堺市は平成23(2011)年、政令指定都市として最初に電子書籍の提供を開始しました。

令和2(2020)年、新型コロナウイルス感染拡大防止のため国内の図書館の多くが臨時休館し、来館型サービスを停止しましたが、非来館型サービスの電子図書館を導入している自治体はサービスを継続することができました。本市ではその当時、利用が大幅に増加し、最大で前年同月比651%、年間232%増となりました。

電子図書館(電子書籍提供サービス)を導入している自治体は、令和2(2020)年1月1日時点では91件でしたが、令和4(2022)年4月1日時点では306件と大幅に増加しています(一般社団法人「電子出版製作・流通協議会」調べ)。

今後より一層、コンテンツの充実につとめますので、まだ使ったことがないという方も是非利用して下さい。(中央図書館 電子図書館担当)

### 堺市立図書館 電子図書館の使い方はこちら→

[https://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/riyou/Internetservice/digitallibrary\\_guide.html](https://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/riyou/Internetservice/digitallibrary_guide.html)



### こんな機能いろいろ♪

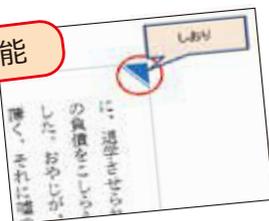
文字拡大機能



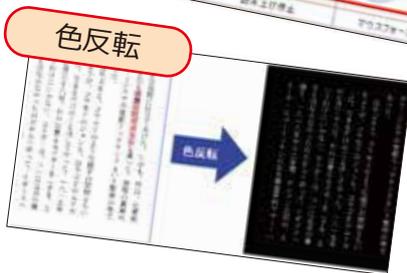
音声読み上げ機能



しおり機能



色反転



### 豆知識

## 「電子書籍のコンテンツタイプってなに？」

電子書籍 (リフロー)	文章を中心とした電子書籍です。使用するデバイスや文字サイズに合わせてレイアウト(テキストの配置やデザイン)が変わります。
電子書籍 (フィックス)	「紙の本」と同じレイアウトで表示される電子書籍です。PDFのようなイメージで、どのような端末でも元のレイアウトが維持されます。
リッチコンテンツ	アニメーションや3D(立体)等が表示されるコンテンツです。

## 目次

- 「堺市立図書館 電子図書館」をご存じですか … 1
- この本で解決! 「なぜ『桑』は使われなくなったの?」 … 2
- 親子いっしょにえほんひろば … 2
- シリーズ堺の〇〇 「大浜公会堂」 … 3
- 司書のイチ押し 『翻訳できない世界のことば』 … 4
- 堺市立図書館電話番号一覧 … 4

## ゆづりは とは...

中央図書館の正面玄関前に、堺生まれの詩人河井醉茗氏の歌碑があります。

年ごとに  
ゆづりゆづりて  
譲り葉の  
ゆづりしあとに  
また新しく



この歌にちなみ、年月を経て、世代を越えても、次々に新しい情報をお伝えできるように、堺市立図書館だより「ゆづりは」と名づけました。

バックナンバーは  
こちらから→



この本で

解決

Answer!

# なぜ「ゑ」は使われなくなったの？



図書館に寄せられた様々な質問と回答を紹介します

『日本国語大辞典 第 2 巻 第 2 版』（小学館 2001 年）に「え」と「ゑ」それぞれについて詳細な解説が載っています。平安初期までは、発音上の区別があり、万葉がなでも書きわかれ、鎌倉時代には、いろはがなのうち「え」と「ゑ」との間の区別がなくなったそうです。「ゑ」は、現代かなづかいでは用いられず、現代標準語の音韻では、両方に違いがないと紹介されています。

『新しい国語表記ハンドブック 第八版』（三省堂編修所 三省堂 2018 年）、『百年前の日本語』（今野 真二著 岩波書店 2012 年）などによると、明治 33（1900）年の「小学校令施行規則」の公布により、義務教育で扱う仮名は一音一字と定められました。当時の資料では、ひらがなとカタカナの表記では、「え」



新しい国語表記ハンドブック 第八版  
三省堂編修所／編 三省堂 2018

は「あいうえお」「アイウエオ」、「ゑ」は「わゐうゑを」「ワウヱヲ」と区別され、違いがあったことがわかります。

しかし、昭和 21（1946）年に公布された「現代かなづかいの実施に関する内閣告示 33 号」では、現代語をかなで書き表す場合、『「ゐ」「ゑ」「を」は、「い」「え」「お」とする』定められました。さらに、昭和 61（1986）年「内閣告示第 1 号 現代仮名遣い前書き」で、「現代仮名遣いは、語を現代語の音韻に従って書き

表すことを原則とする」とされた為、「ゑ」は「歴史的仮名遣いで用いる仮名」と見なされ、「ゑ」は「え」で表されるようになりました。最近では人名や「ゑびす」など固有名詞で稀に見かけることはありますが、一般に使用されることは少なくなっています。

なお、韻の変化については『改訂版 日本語要説』（ひつじ書房 2009 年）の一部に解説が載っています。

日常では当たり前の様に使っている日本語ですが、ふと疑問を感じることもあるかもしれません。堺市立図書館ではことばについて調べる資料だけでなく、楽しみながら理解を深めることができる資料もそろえています。ぜひご活用下さい。

（東百舌鳥分館 レファレンス担当）



たのしい日本語入門  
中村明著 ちくま学芸文庫 2011



みんなの日本語事典  
中山緑朗著 明治書院 2009



【参考文献】

- 『日本語史概説』（沖森 卓也編著 朝倉書店 2010 年）
- 『現行の国語表記の基準 第 5 次改訂』（ぎょうせい 1996 年）

## 令和 4 年度ふるさと納税を活用した親子読書推進事業

# 親子いっしょにえほんひろば

図書館司書が絵本パックを持参します！

堺市立図書館では、皆さんからいただいたふるさと納税の寄付金で絵本を購入し、「親子いっしょにえほんひろば」で活用しています。この事業では、司書が子育てサークル等の集まりやイベントの場へ購入した絵本を持参して、絵本についてのおはなしと読み聞かせを行っています。

令和 3 年度は西区、南区、中区において計 7 回、「親子いっしょにえほんひろば」を実施しました。参加した子どもたちはたくさんの絵本を前に目を輝かせて、読み聞かせを楽しんでいました。また、保護者からは読み聞かせの方法や絵本についての質問などもあり、絵本をとおした親子のふれあいを深めることができました。

只今、利用団体を募集中です。ご希望の団体は最寄りの図書館までご連絡ください。（令和 5 年 2 月末まで）

（中央図書館 児童担当）



★ 申込方法など詳しくは、図書館 HP  
【表内 QR コード】でもご覧いただけます。★



シリーズ

堺  
の〇〇

## 大浜公会堂

大浜は、明治36(1903)年に第5回内国勸業博覧会の第2会場として水族館が、大正2(1913)年には潮湯や食堂等が設置され、海水浴場、料亭旅館もある海浜リゾート地として大いに賑わった場所です。

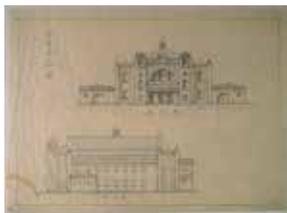


パンフレット「東洋第一 堺水族館 お子達の樂園 大浜汐湯」より  
 <左側に潮湯、右上側に水族館、下側に大浜公会堂が描かれている>

大浜公会堂については、明治35(1902)年、堺市と商業会議所とで費用を折半し、建設しようという動きがありました。両者の間では幾度と交渉が重ねられましたが、当時堺市が道路補修や老朽化した小学校の改築等を優先したため、この時は建設を断念しました。

その後、大浜公園の経営に関して、明治44(1911)年に堺市と阪堺電気軌道との間で、観光客誘致のため、敷地を堺市が無償で提供し、公園内の施設は阪堺電気軌道の資金で整備するという内容の契約を結びました。

そして翌年の明治45(1912)年5月、辰野片岡建築事務所による設計で大浜公会堂が完成しました。同じ建築事務所の設計で大正7(1918)年に建設された大阪市中央公会堂とは外観・間取りがよく似ています。ネオ・ルネサンス風・木造二階建ての鉄筋がきで、1,700人が収容できました。ちなみに、「大阪毎日新聞堺附録」(明治45年5月21日発行)には、「公会堂は建坪二百九十六坪にして此工費六



公会堂絵図

萬五千圓を要したる次第」との記載があります。

この大浜公会堂では様々な催しが行われ、大正13(1914)年から昭和3

(1928)年まで、少女歌劇が上演されてきました。少女歌劇設立当初の出し物は「信太の狐」等の歌舞伎的な要素を取り入れたレビューが多かったようです。その他、天皇即位の大礼にあわせた即位奉賀式や室戸台風とその後の火事から再建した堺水族館の開館式などが盛大に行われ、堺市役所産業課が観光振興のため結成した堺市観光協会の発会式もここで開かれました。

このように様々なことに活用された公会堂ですが、昭和20(1945)年7月10日、堺大空襲により焼失してしまいました。『堺市制施行七十年誌』(1958年刊)には、公会堂の建設が待望されているので資金を積み立てながら再建の計画を立てているという旨の記載がありますが、残念ながら実現されませんでした。

平成2(1990)年、堺市内の小学校から大浜公会堂の設計図が発見され、現在は堺市立中央図書館で保管しています。図書館ホームページの「地域資料デジタルアーカイブ」で「公会堂」とキーワードを入力して検索してみてください。設計図面や絵葉書を見ることができます。

## 【参考文献・出版年順】

- ・『大阪毎日新聞堺附録』  
明治45年1月～大正元年12月 大阪毎日新聞社 1912年
- ・『堺市條規類纂』堺市役所 1925年
- ・『堺市史』第3巻 堺市役所 1930年
- ・『堺市史史料』第125巻 堺市史編纂室 1930年
- ・『堺市制施行七十年誌』堺市 1958年
- ・『堺市史』続編第2巻 堺市役所 1971年
- ・『フォーラム堺学』第23集 堺都市政策研究所 2017年

(中央図書館 地域資料担当)

## 『堺研究』第44号発行しました

堺研究



堺市立中央図書館が発行する郷土研究誌『堺研究』は、昭和41(1966)年発行の第1号から当館所蔵史料の紹介や堺に関する論考を掲載してきました。

今号の内容は、和田充弘氏(びわこ学院大学教育福祉学部准教授)の「寺子屋清光堂の自筆往来物について(続編、その二)一堺市博物館保管「清学院文書から」一」、吉田豊氏(元堺市博物館学芸課長)の「堺近世の産業構造と生業・衣食住」、大久保雅央氏(元寝屋川市教委市史編纂課調査員)の史料紹介「堺県布達について(一)」の3本となっています。1冊550円で販売中です。購入ご希望の方は中央図書館までお問合せください。



# 翻訳できない世界の言葉

エラ・フランシス・サンダース / 著・イラスト 創元社 2016

みなさんは何か考え事をする時、どんな言語で考えているのか意識したことはあるでしょうか。おそらく、多くの方が日本語で考えていると思います。

人の認識や思考は言語によって影響される、という考え方があり、それを「言語相対説」といいます。これを唱えたアメリカの言語学者の名前から、「サピア＝ウォーフの仮説」ともいわれています。この説には賛否もありますが、使っている言語によって見える世界に違いが表れる、という捉え方は興味深いものです。

もしかしたら、日常的に使っている言語では見えなかった世界が、新しくことばを知ることによって見えてくるのではないのでしょうか。今回紹介する『翻訳できない世界のことば』は、ことばによる新しい世界に触れるきっかけになると思います。

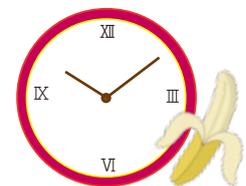
この本では、日々使っている言語では一語で表現しようのない考え方や感情、時間など、様々なことばが紹介されています。見開き1ページを使った構成で、翻訳できないことばと共に、鮮やかな色彩によるイラストが添えられており、絵本のように楽しみながら読むことができます。ページをめくる度に、日本語では表現しようのない概念的

なものさえ、他の言語では表現できるのかという発見があります。

また、その翻訳できない「ことば」が生まれた背景を考えてみることも面白いです。例えば、マレー語の“pisang zapra (ピサンザプラ)”ということばが取り上げられています。“pisang zapra (ピサンザプラ)”は「バナナを食べるときの所要時間」であり、その時間は人によって違うとされています。主に東南アジアで使われているマレー語だからこそ、バナナを食べる時間を表すことばがあるのだろうか、などとその言葉が生まれた文化や風土に想像を巡らせてみるのも楽しみ方の一つです。

この本では計52個、世界の「ことば」が紹介されています。日本語では上手く表現できない気持ちや経験も、もしかしたらこの本ではピッタリのことばが見つかるかもしれません。

(M・N)



## 堺市立図書館電話番号一覧

中央図書館	244-3811	西図書館	271-2032	人権ふれあいセンター船松人権歴史館	
くすのき号	244-3811	南図書館	294-0123	人権資料・図書室	245-2534
堺市駅前分館	222-0140	梅分館	296-0025	青少年センター図書室	228-6331
中図書館	270-8140	美木多分館	296-2111	図書館カウンター堺東	232-1011
東百舌鳥分館	234-9600	北図書館	258-6850		
東図書館	235-1345	美原図書館	369-1166	音声応答サービス	280-0415
初芝分館	286-0071				



ホームページ <https://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/>